

PRESS RELEASE

2021年12月8日

関係各位

井関農機株式会社

新商品の発表について

下記16品目27型式の新商品を発表いたしますので、ご連絡いたします。

国内向け	記		発売月
トラクタ	NTA直進アシスト仕様	3型式	2022年3月
トラクタ	TJV885低コスト農業応援機	1型式	2021年12月
トラクタ	TJX743ラジアルタイヤ仕様	1型式	2021年12月
トラクタ	TQ143狭幅仕様	1型式	2021年12月
ミニ耕うん機	KCR659	1型式	2021年12月
ミニ耕うん機	KMR3シリーズ	3型式	2022年1月
ミニ耕うん機	KVR753	1型式	2021年12月
2輪管理機	KK7シリーズ	4型式	2022年3月
田植機	PRJ8ロボット仕様	1型式	2022年2月
汎用コンバイン	HC1153	1型式	2022年1月
野菜移植機	PVZ100	1型式	2022年4月
野菜移植機	PVH103・203	2型式	2021年12月
野菜移植機	PVHR203・403	2型式	2021年12月
乗用管理機	JKZ23	1型式	2021年12月
農産物保冷库	FSV-DX仕様	3型式	2022年1月
その他	ISEKI IoT 高精度GNSS位置情報サービス		2022年1月



プレスリリース内に表記されている記号について

オンリーアイマーク … 井関農機(株)が特許出願中および特許として認められた機構を示すマーク

以上

PRESS RELEASE

農作業の省力化に貢献する直進アシストシステム搭載 「GEAS」NTA5シリーズを新発売

キセキトラクタ NTA5シリーズ

当社はこのたび、トラクタNTA5シリーズに直進アシストシステム”オペレスタ”を搭載した「NTA365・505・605-Z」を発売します。

1. 開発のねらい

当社は、農業の軽労化、高効率化を図るため、2017年より自動で直進作業をアシストする”オペレスタ”を搭載したスマート田植機、トラクタを発売してきました。今回、トラクタNTAシリーズにも直進アシストシステム”オペレスタ”を搭載し、ラインナップを拡充します。

担い手への農地集約が進む昨今、スマート農業による作業の軽労・省力・効率化が活発化しており、今後も需要拡大が見込まれます。当製品は、熟練者の確保が難しい場合などにおいて不慣れな人でも簡単に操作することができるので、人手不足の課題解決が期待できます。

2. 発売型式

「GEAS」 NTA365 (C) - Z 【36馬力】
NTA505 (C) - Z 【50馬力】
NTA605 (C) - Z 【60馬力】

3. 主な特長

1) DGPS+IMUを利用した直進アシストシステム”オペレスタ”
衛星からの位置情報と補正信号を利用して直進をアシストします。

(1) ハンドルをモータで操舵し、直進をアシスト

①作業習熟度に左右されず、まっすぐな作業が可能
不慣れなオペレータでも正確な直進が可能です。

②直進操作に気を遣わず、ストレスのかからない作業が可能
オペレータの疲労が軽減され、作業能率向上が望めます。

③バックアシストで後進の位置合わせ容易化
うね立て作業時の位置合わせが容易になります。

(2) 作業性の追求 見える化&簡単操作

①直進アシストレバー

アシスト操作はレバー1本でOK!

ハンドルを握りながら操作できますので、より正確な作業を行うことが可能です。

②直進アシストモニタ

アシスト機能の状態が一目でわかる簡単表示！
作業時、目線をそらさずに作動確認ができます。

③再始動一発立ち上げ

作業開始時に一度GPSを測位すれば、一定時間エンジンを停止してもすぐに作業を始めることができます。

④基準線補正スイッチ

スイッチ一つで走行の基準線を調整できます。

(3) 安全・安心機能

①直進アシスト緊急回避機構（手動操作優先）

走行進路内の障害物などを回避するため手動操作をした場合は、手動操作が優先されます。

②GPS（GNSS）受信感度状況表示

GPS（GNSS）測位不良時は直進アシストモニタのランプでお知らせします。

③圃場逸脱防止機構

機体が前後左右10°傾くとエンジンが停止します。

④離席警報

直進アシスト「入」の状態での離席した場合に、ブザー音で警報し、一定の距離を走るとエンジンが停止します。

⑤あぜ接警報機能

直進アシスト「入」の状態であぜに接近すると、ブザー音で警報し注意を促します。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

2022年3月

6. 販売目標台数

100台（年間）

7. 希望小売価格（消費税込）

NTA365FFZGQCY	5,826,700円
NTA365FFCZGQCY	6,409,700円
NTA505FFZGQCY	7,008,100円
NTA505FFCZGQCY	7,723,100円
NTA605FFZGQCY	7,519,600円
NTA605FFCZGQCY2	8,311,600円



NTA605FFZGQCY

PRESS RELEASE

低コスト農業応援機
T. J a p a n V 「TJV885E」を新発売。

キセキトラクタ TJV885-E

当社はこのたび、大型トラクタ「T. J a p a n V」TJV885にさらなる低コスト化を図った型式を発売します。

1. 開発のねらい

担い手・大規模化が進む近年では、70馬力以上の需要増加が予想され、今後も需要の増加は継続していくと考えられます。

今回、大規模農家が求める「高機能」「高能率」「高い作業適応性」はそのままに、必要な装備を厳選したTJV885-E型を発売します。

2. 発売型式

「T. J a p a n」 TJV885 (C) -E [88馬力]

3. 主な特長

1) 装備を厳選した高いコストパフォーマンスを実現

TJV885-E型は標準機で装備されているドローバブラケットやスイングドローバーといったけん引作業で使用する装備をオプションとし、3点リンクを使用する作業機での作業に特化したほか、ステアリングの本革カバーといった上位機種 of 装備を一部廃止し、お求めやすい価格としております。

2) 作業適合性を向上させた仕様と装備

(1) 前・後進32段変速トランスミッション

きめ細やかな変速が可能のため、トレンチャー作業などの低速作業にも対応でき、幅広い作業に適応しています。

(2) 回転数制御でよりスムーズなスタートフィーリング

リニアシフトレバーでの発進時には、回転数制御によりエンジン回転数や作業負荷、油温等に影響を受けないスムーズな変速を可能にしました。

3) 変速感度調整ダイヤル

変速の感度をダイヤルで調整でき、シーンに合わせて変速ショックの少ない最適な変速が行えます。

4) 油圧揚力の向上

3. 4 t の油圧揚力を実現しましたので、大型作業機にも対応します。

5) フックエンド式3点リンク

様々な作業機の着脱を簡単に行うことが可能です。

3) 快適な操作環境

(1) 多機能アームレスト

オペレータが自然な姿勢で基本操作ができる多機能アームレストを装備。肘掛に腕を置いたまま、アクセルレバーや主変速スイッチ、作業機上下スイッチなど使用頻度の高いスイッチ類を操作できるので、長時間作業の疲労軽減に貢献します。

(2) カラー液晶メーターパネル採用

大型カラー液晶メーターパネルによりトラクタの状態をわかりやすく表示します。

(3) その他快適装備

オートエアコン、グラマー社製サスペンションシート、音楽プレーヤー対応ラジオと快適装備満載で、長時間作業も快適に行うことができます。

4) 安全・安心装備

(1) 片ブレーキ誤操作防止装置

公道走行時のブレーキ誤操作による転倒・逸脱事故を防ぎます。

(2) セキュリティ機能の充実

「前後進不可キー設定」により暗証コードで前後進操作をロックすることができます。さらに、キー付き燃料タンクキャップにより燃料の盗難やいたずら防止に寄与します。

5) 優れた湿田走破性のセミクローラ仕様(C型)

芯金レスクローラの採用により、振動が少なく快適な乗り心地を実現しました。接地面積が広く湿田性能に優れ、強力なけん引力を発揮します。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

2021年 12月

6. 販売目標台数

年間30台

7. 希望小売価格（消費税込）

TJV885-E 9,680,000円 ~ 10,428,000円

TJV885C-E 10,428,000円 ~ 10,648,000円



TJV885E-ZLWX10R

PRESS RELEASE

T.J a p a n X 「T J X 7 4 3」に大径広幅ラジアルタイヤ仕様を追加設定！

キセキトラクタ T J X 7 4 3 - 1 2 R

当社はこのたび、シンプル・低価格でご好評頂いておりますT J X 7 4 3に輸入作業機などのよりけん引力が求められる作業向きに、タイヤ幅の広いラジアルタイヤ仕様を発売します。

1. 開発のねらい

担い手・大規模化が進む近年では、70馬力以上の需要が増加しており、今後も増加傾向が続いていくと考えられます。

そうした中、2018年に発表しましたT J Xシリーズは、メカミッションでシンプル装備の大型トラクタというコンセプトで商品化し、ご好評をいただいています。

今回、複合経営農家向けに要望の強い大径広幅ラジアル仕様を発売します。

2. 発売型式

T J X 7 4 3 - 1 2 R 【74馬力】

3. 主な特長

1) 大径ラジアルタイヤ

- ・広い接地面積による高い牽引力・低踏圧により圃場を傷めない
- ・高いクリーニング効果により、泥の巻きつきの軽減。
- ・しなやかなサイドウォールによる快適な乗り心地。

2) 充実の基本性能

- ・DOCのみで特殊自動車排出ガス4次規制をクリア。クリーンな排気ガスと、高出力・低燃費のハイパフォーマンスを実現。
- ・好評の粘り強いロングストロークエンジン
- ・シンプルで耐久性の高い主変速6速フルシンクロ
- ・アシストクラッチを追加し、変速のフィーリングを向上
- ・選べる多段変速トランスミッション

Hi/L o付36段仕様とHi/L o無し18段仕様の2種類のトランスミッションを用意しました。

ノークラッチで前後進切り替えが可能なパワーリニアシフトはステアリングに手を添えながら前後進の切り替えが可能です。

- ・スーパーフルターン、電気式2WD・4WD
旋回時に前輪が増速回転し、枕地での小回り旋回を可能にします。また、畑作で好評いただいている2WDターンも備えています。
- ・外部油圧2連標準装備
操作レバーとバルブキャップが同じ色で区別されていますので、誤操作を防止します。
- ・USBラジオ標準装備
USBメモリーでの音楽ファイルの再生や、ヘッドホン端子でのスマートフォンによる音楽ファイルの再生が可能です。
- ・片ブレーキ誤操作防止装置
路上走行時の意図しない片ブレーキ操作を防ぎ、事故を防止します。

4. 主要諸元

別紙カタログを参照ください。

5. 発売予定時期

2021年12月

6. 販売目標台数

20台

7. 希望小売価格（消費税込）

TJX743LWXF12R	7,994,800円
TJX743WD12R	7,235,800円



TJX743LWXF12R

PRESS RELEASE

コンパクトトラクタ“トラQ”に 狭幅トレッド仕様追加！

キセキトラクタ TQ143狭幅仕様

当社はこのたび、コンパクトトラクタ“トラQ”TQ143を白ネギ、アスパラ、長芋等の栽培体系に適応したトレッド（輪距）に変更した狭幅トレッド仕様を発売します。

1. 開発のねらい

近年、農地拡大・集約化が進みトラクタの全体の需要が減少する中、50馬力帯を中心に、高馬力トラクタの需要割合が増加しています。一方、依然として20馬力未満の需要は全体の15%を超える割合を占めています。

小型トラクタは野菜の管理作業にも多く用いられている中、今回TQ143に産地の要望に応じて狭幅仕様を発売します。

2. 発売型式

TQ143KX02（14PS）

3. 主な特長

1) 管理に適したタイヤ外幅サイズ

白ネギやアスパラ、長芋等の栽培体系に入れるタイヤ外幅870mmとなっており、うね間での管理作業に対応しています。

2) 厳選された機能満載

(1) ハンドルサイドの直進シフトレバー

変速・前進後進の切替えがハンドル手元で簡単に行えます。視認性が良く、簡単で確実な操作が行えます。

(2) コントロールレバー標準装備

作業機を任意の高さにコントロールしやすいポジションコントロールレバーを装備しております。また、作業機の上げ高さを規制できるストップも装備しています。

(3) パワステ標準装備

軽い力でハンドル操作ができて、長時間作業での疲労を軽減できます。

(4) オートロータリ標準装備

自動で一定の耕うん深さに保ちますので耕うんや代かきをキレイに仕上げることができます。耕うんの深さは耕深コントロールレバーで簡単に調整できます。

(5) 自動水平制御で耕うん作業の精度向上

トラクタ本体が傾いた場合でも作業機を水平に保ちますのでキレイに仕上がります。

(6) スーパーフルターン

小回り旋回が出来るスーパーフルターンを使用することで、旋回半径が小さくなり、枕地処理の効率が上がります。

(7) ワンタッチ作業切替ダイヤル

ダイヤルを回すだけで便利機能を作業状態に設定でき、耕うん位置ではスーパーフルターン、自動水平制御が作動状態になります。

3) 安心・安全性能

(1) 片ブレーキ誤操作警告装置

路上走行と圃場内作業の安全性を向上させるために、片ブレーキ誤操作警告装置を新設しました。ブレーキ非連結時にアクセルペダルを踏み込みと、警告音と警告ランプでお知らせします。

(2) 点検が容易なフルオープンボンネット

ボンネットはワンタッチで大きく開きますので、エアクリーナー・ラジエータネット・バッテリーなどのメンテナンスが楽に行えます。

(3) 低速車マーク標準装備

昼夜を通してよく見え、後方から低速車の識別を容易にすることで追突事故防止に役立ちます。

(4) サイドビューライト

機体前側方を明るく照らし夜間作業の視認性を確保します。

(5) 補助ステップ・グリップ

トラクタの乗り降りが容易になります。

4. 主要諸元

別紙カタログを参照ください。

5. 発売予定時期

2021年12月

6. 販売目標台数

年間20台

7. 希望小売価格（消費税込）

TQ143KX02 1,391,500円



TQ143KX02

2021年12月8日



PRESS RELEASE

農家の野菜作りや家庭菜園にぴったり

キセキミニ耕うん機 KCR659

当社はこのたび、コンパクトで簡単に耕うんができるミニ耕うん機として農家からホビークーザーまで幅広く好評をいただいているKCRシリーズをモデルチェンジし、発売します。

1. 開発のねらい

より楽しくより安心して作業が行えるよう、使い勝手を向上させた新しいKCRシリーズを発売します。

2. 発売型式

KCR659 (6.3PS)

3. 主な特長

必要十分な出力と使いやすさで、家庭菜園でマルチに活躍するロータリ一体型の耕うん機です。

1) 作業性

・特徴の異なる3種のロータリタイプをラインナップし、用途に応じて選択できます。

(1) デュエットロータリ仕様 (HX型)

外側の爪は正転、内側の爪は逆転する一軸正逆の爪軸により、硬いほ場でもダッシングを防ぎながら、しっかりとした耕うん作業が行えます。

また、「うね立てプレート」を装備していますので、簡易的なうね立て作業が可能です。

(2) うねっこロータリ仕様 (SDU型)

ロータリカバーが左右に開閉し、本格的なうね立てを行うことができます。

耕うん時の碎土性や反転性、うね立て時の土の飛びにより優れた性能を発揮するナタ爪を採用しています。

(3) 軽快うねっこロータリ仕様 (SDUH型)

ロータリカバーが左右に開閉し、うね立て性能に優れます。正逆兼用爪により、正転での耕うん作業、逆転でのうね立て作業が爪軸の付け替えなしで行えます。

- ・始動性のよい新エンジンを採用しました。キャブレタ内の燃料をワンタッチで排出することができるキャブドレン付きで、保管時などの燃料トラブル防止に有効です。オイルバス式エアクリーナにより、土ホコリにより強く安定した性能を発揮します。ばねアシストの楽リコイル付きで軽い力で始動できます。

- ・作業用の変速を2段持っていますので、ほ場条件や作業内容（耕うん・荒起こしなど）に合わせた速度で作業ができます。また高速耕うんによる高能率作業も可能です。
- ・ハンドル高さが手元で4段階に調整できます。作業条件や体格に応じた姿勢で作業が行えます。直線作業中は適正位置で、旋回時には低い位置に下げて機体を軽い力で持ち上げることができます。

2) 安心装備

- ・デッドマンクラッチ機構を採用し、ハンドルを握ると前後進、離すと停止するクラッチ機構を採用しています。旋回時には、ロータリを地面から離すと爪の回転が停止しますので、足の巻き込み、土の飛散を防ぎます（ロータリアップストップ）。もしものときには、ハンドル手元のスイッチを押すことでエンジンが停止します。
- ・停車時には、ハンドル手元操作に駐車ブレーキレバーを備えており、傾斜地でも駐車が簡単です。運搬においても、トラック等で運搬するときに便利な固定フックを装備しました。素早くしっかりと機械を固定することができます。
- ・取扱いに不慣れなお客様向けに、使用方法をわかりやすく説明した動画をご用意しました。本機に貼り付けられているQRコードを読み込むと、スマートフォンやタブレットなどで手軽に動画を視聴することができるほか、取扱説明書も参照できます。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

2021年 12月

6. 販売目標台数

年間3,500台

7. 希望小売価格（消費税込）

KCR659 258,500円～266,200円



KCR659HX

PRESS RELEASE

家庭菜園にちょうどいい

キセキミニ耕うん機 KMR 3シリーズ

当社はこのたび、コンパクトで手軽に農作業ができるミニ耕うん機として、家庭菜園や農家の自家野菜作りまで幅広く好評をいただいているKMRシリーズを、モデルチェンジし発売します。

1. 開発のねらい

自家野菜を作る農家にも、家庭菜園初心者の方にも快適に使っていただけるよう、さらに安全性と操作性を高めました。

2. 発売型式

KMR 303 (3.0PS)

KMR 403 (4.2PS)

KMR 603 (6.3PS)

3. 主な特長

軽量コンパクトな機体でどなたにとっても使いやすいロータリ一体型の耕うん機です。

1) 作業性

・特長の異なる作業部をラインナップし、用途に応じて選択できます。

(1) 一軸正逆転ロータリ (HX型)

外側の爪は正転、内側の爪は逆転する一軸正逆の爪軸により、硬いほ場でもダッシングを防ぎながら、しっかりとした耕うん作業が行えます。

(2) うね立てプレート (HX、DH型)

うね立て器を別途購入することなく、簡易的なうね立てができる「うね立てプレート」をロータリリヤカバーに装備しています。

(3) うねっこロータリ (SDUH型)

ロータリカバーが左右に開閉し、うね立て性能に優れます。

正逆兼用爪により、正転での耕うん作業、逆転でのうね立て作業が爪軸の付け替えなしで行えます。

・始動性のよい新エンジンを採用しました。キャブレタ内の燃料をワンタッチで

排出することができるキャブドレン付きで、保管時などの燃料トラブル防止に有効です。

・セルスタータ仕様 (G型) は、キースイッチで始動できます。リコイルを引く必要がなく始動がより楽です。キーを抜くことで盗難防止にも役立ちます。

- ・ハンドル高さが手元で3段階に調整できます。作業条件や体格に応じた姿勢で作業が行えます。直線作業中は適正位置で、旋回時には低い位置に下げて機体を軽い力で持ち上げることができます。

2) 安心装備

- ・デッドマンクラッチ機構を採用し、ハンドルを握ると前後進、離すと停止するクラッチ機構を採用しています。旋回時には、ロータリを地面から離すと爪の回転が停止しますので、足の巻き込み、土の飛散を防ぎます（ロータリアップストップ）。もしものときには、ハンドル手元のスイッチを押すことでエンジンが停止します。これらの機能が作業中の事故防止に役立ちます。
- ・運搬においても、トラック等で運搬するときに便利な固定フックを装備しました。素早くしっかりと機械を固定することができます。
- ・取り扱い方法を確認したくなったら、ハンドル手元のQRコードからスマートフォンやタブレットで読み取ることで取扱説明書を閲覧できます。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

2022年 1月

6. 販売目標台数

年間2,500台

7. 希望小売価格（消費税込）

KMR 303	168,300円～172,700円
KMR 403	181,500円～227,700円
KMR 603	227,700円



KMR 403 GHX

PRESS RELEASE

耕うん、うね立て、代かきまで。

キセキミニ耕うん機 KVR753

当社はこのたび、中山間地域や広い家庭菜園などで活躍するロータリ専用機KVR750を、モデルチェンジし発売します。

1. 開発のねらい

取り回しの良さなど基本性能を踏襲しながら、さらなる安全性の向上を図りました。

2. 発売型式

KVR753 (7.0PS)

3. 主な特長

安定した機体と簡単な操作で、耕うん・うね立て作業が出来るロータリ一体型の耕うん機です。

1) 作業性・操作性

- ・外側の爪は正転、内側の爪は逆転する一軸正逆の爪軸（デュエットロータリ）により、硬いほ場でもダッシングを防ぎながら、しっかりとした耕うん作業が行えます。
- ・作業用の変速を2段持っていますので、ほ場条件や作業内容（耕うん・荒起こしなど）に合わせた速度で作業ができます。また高速耕うんによる高能率作業も可能です。
- ・始動性のよい新エンジンを採用しました。キャブレタ内の燃料をワンタッチで排出することができるキャブドレン付きで、保管時などの燃料トラブル防止に有効です。オイルバス式エアクリーナにより、土ホコリにより強く安定した性能を発揮します。
- ・ベベル減速式尾輪調節機構により、尾輪調節が作業中でも軽い力で行えます。耕深調節が容易でより安定した耕うん作業に役立ちます。
- ・ハンドル高さが手で3段階に調整できます。作業条件や体格に応じた姿勢で作業が行えます。直線作業中は適正位置で、旋回時には低い位置に下げて機体を軽い力で持ち上げることができます。

2) 安心装備

- ・体に触れるとクラッチが切れるセーフティクラッチレバーをハンドル近くに装備しています。バック作業や挟まれ時の事故を防ぎます。また、このレバーを奥まで押し下げると、駐車ブレーキがかかります。傾斜地などの駐車も安心です。
- ・もしものときには、ハンドル手元のスイッチを押すことでエンジンが停止し、

事故防止に役立ちます。

- ・取り扱い方法を確認したくなったら、ハンドル手元のQRコードからスマートフォンやタブレットで読み取ることで取扱説明書を閲覧できます。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

2021年 12月

6. 販売目標台数

年間200台

7. 希望小売価格（消費税込）

KVR753 422,400円



KVR753HX

PRESS RELEASE

多様な野菜づくりに活躍

キセキ 2輪管理機 KK7シリーズ

当社はこのたび、プロ農家の野菜作りに欠かせないうね作りやマルチ作業などの管理作業に最適な2輪管理機KKシリーズを発売します。

1. 開発のねらい

機体バランスの良さなど基本性能を踏襲しながら、さらなる安全性、整備性の向上を図りました。

2. 発売型式

- KK67 (6.3PS)
- KK77 (7.0PS)
- KK87 (7.6PS)
- KK107 (10.0PS)

3. 主な特長

野菜作における様々なシーンに対応する直進性能の高いプロ仕様の管理機です。

1) 作業性・操作性

ハンドルで入切ができるサイドクラッチを備え、旋回動作がスムーズに行えます。ハンドル高さが手元で4段階に調整できます(KK107は5段階)。作業条件や体格に応じた姿勢で作業が行えます。直線作業中は適正位置で、旋回時には低い位置に下げ、機体を軽い力で持ち上げることができます。

また、ハンドルが左右方向に180°以上8段階に回動します。ハウス内などの狭い場所でも適した作業位置が取れます。

2) 始動性のよい新エンジンを採用しました。キャブレタ内の燃料をワンタッチで

排出することができるキャブドレン付きで、保管時などの燃料トラブル防止に有効です。オイルバス式エアクリナーにより、土ホコリにより強く安定した性能を発揮します。

3) 安心装備

体に触れるとクラッチが切れるセーフティクラッチレバーをハンドル近くに装備しています。バック作業や挟まれ時の事故を防ぎます。また、このレバーを奥まで押し下げると、駐車ブレーキがかかります。傾斜地などでも駐車が可能です。

作業中のもしものときには、ハンドル手元のスイッチを押すことでエンジンが停止し、事故防止に役立ちます。

取り扱い方法を確認したくなったら、ハンドル手元のQRコードからスマートフォンやタブレットで読み取ることで取扱説明書を閲覧できます。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

2022年 3月

6. 販売目標台数

年間500台

7. 希望小売価格（消費税込）

KK67	286,000円～303,600円
KK77	299,200円～322,300円
KK87	323,400円～341,300円
KK107	394,900円～421,300円



KK77F6

PRESS RELEASE

ISEKI ドリームパイロットシリーズ

キセキ有人監視型ロボット田植機 PRJ8D-R

当社は全ての機種を横断する自動操舵イノベーションの総称を「ISEKI ドリームパイロット」と名付け、ICT化を進めることにより日本農業の発展に貢献して参ります。

このたび、8条植え田植機において自動化技術を織り込んだ有人監視型ロボット仕様を発売いたします。

1. 開発のねらい

オペレータが目視監視することで安全性を確保しながら、ほ場内での自動作業を可能にしました。田植え作業の省力化と作業効率の向上に寄与するほか、オペレータの疲労軽減や不慣れな作業者の習熟にかかる時間コスト等の課題を解決します。

2. 発売型式

「さなえ」 PRJ8D-R（8条植）

3. 主な特長

“Japan” PRJ8 を母体に、高精度な自動走行機能を搭載したロボット田植機です。

1) 自動走行機能

監視者が田植機を目視可能な環境下で自動作業ができる機能です。

オペレータがほ場最外周3辺を搭乗して植え付けを行うことで圃場マップを自動で作成します。内周は自動作業が行えます。

田植え作業では田植機のオペレータと苗・肥料の補給を担当する補助者が協力して作業することが一般的ですが、無人での自動運転によって、オペレータは監視者となり、省人化が図れて一人での田植え作業も可能になります。

オペレータは習熟が必要な直進・旋回作業や植え終いの条止めなどを行う必要がありません。RTKを用いた高精度な自動作業で田植機の操作に不慣れな方でも熟練者のような作業を行うことができます。シンプルな四角形のほ場だけでなく、台形や三角形、凹凸のあるほ場にも対応します。（一部条件あり）

また、農林水産省「ロボット農機の自動走行に関する安全性確保ガイドライン」に準拠しています。

2) 走破性能

ほ場形状の取得が植え付けしながら行えることから外周走行が一度で済むため、効率よくかつ枕地を荒らさずに仕上げます。さらに、新機能の駆動方式が、タイヤの空転を検出するとデフロックの作動、さらには四輪駆動を自動で切り替え、湿田などにおいて高い推進力を発揮します。その他、高トルクの専用ステアリングモータや、前輪にハイラグ、後輪に太リムを採用したタイヤのもつ高い走破性によって確実な植え付けを行います。

3) 安心機能

液晶付きリモコンや田植機本体のモニタパネルに操作指示、オペレータ支援の表示がされますので、操作に不慣れな方でも安心して使用できます。

自動走行中は、リモコンのほかにも全方位から視認可能な3色の積層灯と警音器により田植機の作動状態を確認できます。異常を検出したり位置情報をロストしたりした場合には、これらが警報を発して自動停止します。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売予定時期

PRJ8D-R 2022年 2月

6. 販売目標台数

年間50台

7. 希望小売価格

PRJ8D-R 5,783,800～6,473,500円



PRJ8DRLF

PRESS RELEASE

**大型汎用コンバイン、HC1153シリーズが
更に扱いやすくモデルチェンジ！**

大型汎用コンバイン HC1153

当社はこのたび、大型汎用コンバインのHC1150のマイナーチェンジ機として、適応性を向上させたHC1153を発売します。

1. 商品化のねらい

近年、高齢化・離農による農地集約が進んでおり、農業機械の大型化が進んでおります。そうしたなか、弊社は大型汎用コンバインでありますHC1150に新10条ヘッダやその他作業適応性が向上したHC1153を市場投入致し、大型農業機械の需要に対応します。

2. 発売型式

HC1153 (114.5PS)

3. 主な特長

1) 10条ヘッダの刈幅拡大

HC1153では10条ヘッダ型式の刈幅を従来の3000mmから3230mmへ拡大致しました。条間33cmの稲で10条の刈取作業を行う際でも、余裕をもって作業を行うことができます。

2) 新デザイン

ベース色をオーシャンブルーに変更し、高級感のある引き締まったデザインになりました。

3) 揺動選別板の選別性向上

揺動選別板上にチリが堆積することによる作物のロスを防ぐため、揺動選別板の構成、唐箕の風路を改善し、ロスの低減を図るとともに安定した収穫作業が行えるようになりました。

4) 点検整備性の向上

(1) 1番、2番ラセン掃除口の脱着容易化

1番、2番ラセン掃除口のロックレバーを脱穀左側板に配置致しましたので、異なる品種の収穫時や格納時の掃除が容易になっております。

(2) グレンシーブの交換性向上

揺動選別板上のグレンシーブの取り付けボルトを手の届きやすい後方へ配置しておりますので、グレンシーブの交換が容易になっております。

5) 安全性向上

フィーダハウスに登っての作業を安全に行っていただくために、下記の安全に配慮した装備が新たに追加となっております。

(1) 収納式ラダーの追加+上部延長

(2) フィーダハウス上に滑り落ち防止ステップガードと歩行板を追加

(3) 付属品に銅ベルト型安全帯を追加

4. 主要諸元

別紙カタログを参照ください。

5. 発売予定時期

2022年1月

6. 販売目標台数

年間30台

7. 希望小売価格 (消費税込)

HC1153 16,027,000円~17,776,000円



HC1153CLW6S

PRESS RELEASE

効率重視の野菜移植機！

キセキ歩行型全自動野菜移植機 PVZ100シリーズ

当社はこのたび、高い作業効率とコンパクトで扱いやすいことから大規模野菜産地で高い評価を得ている全自動野菜移植機を市場の要望を織り込んだマイナーチェンジ機として発売いたします。

1. 開発のねらい

野菜の大産地では若い後継者が多く、軽労化と効率を重視した経営を行っており、このような農家からは効率の良い全自動野菜移植機を要望する声があります。そこで今回、さらなる作業性の向上を図った歩行型全自動野菜移植機PVZ100を発売いたします。

2. 発売型式

「ナウエルエース」 PVZ100シリーズ

3. 主な特長

1) コンパクトで扱いやすく、野菜苗を全自動で効率良く植付

軽量の機体で大規模な野菜産地の多い傾斜地でも扱いやすく、作業者はセルトレイを機械にセットするだけで、全自動できれいに植え付けることができます。手植えや半自動タイプに比べ、高い作業効率で作業ができます。

2) 高い操作性

(1) 機体下降ストップ

ほ場での休憩時に機体下降を防止できる機体下降ストップを標準装備しました。機体最大リフト時に機体下降ストップを「固定」にすることで機能します。スタンドの立てられないうねの途中で使用すると便利です。

(2) QRコードで取扱説明書が参照可能

取扱説明書が参照可能なQRコードを機体に貼り付けているため、スマートフォン等ですぐに確認することができます。

(3) フィンガークラッチレバー

ハンドルから手を離さず主クラッチの入切を操作できます。両手を離せない狭いほ場での旋回や移動時に安心して操作できます。

(4) ワンタッチ株間調整

株間の設定は上下のボタンを押すだけで、1cm刻みで変更することができます。

3) 新形式追加 (D型)

10Lタンクが2つついているかん水装置が標準装備の型式が追加されました。植付と同時にかん水を行うことで苗の活着を促進します。

4) 高い植付精度

(1) 横開きホップで苗適応性向上

植付部は横開きホップの採用により苗抜けが良く、草丈の長い苗でも植付できます。

(2) 泥付着の少ないアルミ製鎮圧輪 (T型を除く)

耐久性の高いアルミ製鎮圧輪を採用しました。回転部にベアリングを使用しており、鎮圧輪の回転がスムーズです。また、鎮圧輪スクレーパを針金に変更することで石噛みによる鎮圧輪の回転がロックすることを防ぎます。

(3) 水平リモート

機体の中心位置を手動で設定することができます。設定した位置から自動水平が作動するので、傾斜地もうねの中心に植付が可能です。

5) 新エンジン

始動性の良い新エンジンを搭載しました。

6) リニューアルデザイン

カラーリングをネオブルーからオーシャンブルーを基調としたデザインに変更しました。軽快感を残しつつ、遠くから見ても印象に残るようなデザインとなっています。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

2022年4月

6. 希望小売価格 (消費税込)

PVZ100シリーズ 1,454,200円～1,793,000円



PVZ100-45ML

PRESS RELEASE

歩行型半自動野菜移植機が作業性向上して新登場！

キセキ歩行型半自動野菜移植機PVH103・203シリーズ

当社はエンジン変更に伴い作業性を向上させた歩行型半自動野菜移植機「ノウエルナナ」PVH103・203シリーズを発売します。

1. 開発のねらい

現行機でも商品競争力の高い移植機ですが、今回エンジン変更に伴い基調色をオーシャンブルー化、機体下降ストップ標準装備など市場の要望を織り込んだマイナーチェンジ機として発売します。

2. 発売型式

「ノウエルナナ」 PVH103シリーズ
PVH203シリーズ

3. 主な特長

1) 軽量コンパクトで簡単作業

歩行型半自動野菜移植機はうねに沿って前進し、機械に随伴する作業者はカップに苗を投入するだけで苗の植付を行えます。また、軽量コンパクト設計なため、女性や高齢者でも簡単に扱うことができます。

2) 新エンジン

始動性の良い新エンジンを搭載いたしました。また、キャブレタ内の燃料をワンタッチで排出することのできるキャブドレンを採用しており、保管時などの燃料トラブルが防止できます。

3) 高い植付精度

(1) 横開きホoppaで苗適応性向上（一部型式のみ）

横開きホoppa採用により苗抜けが良く、草丈の長い苗でも植付できます。

(2) 自動高さ・水平調節機構（一部型式は手動水平調節）

うねの高さに連動して機体を自動で上下し、常に一定の植付深さを維持します。また、機体を水平に保持しますのでうねの中心に植付できます。

4) 高い作業性

(1) 機体下降ストップ

ほ場での休憩時に機体下降を防止できます。機体最大リフト時に機体下降ストップを「固定」に入れることで機能します。スタンドの立てられないうねの途中で使用すると便利です。

(2) 主変速レバー手元配置 (X型)

主変速レバーをハンドル左奥から、ハンドル右手側に変更しました。これにより小柄な作業者でも楽に操作できます。

(3) QRコードで取扱説明書が参照可能

取扱説明書が参照可能なQRコードを貼り付けていますので、スマートフォン等ですぐに参照可能です。

(4) たまねぎ移植機型式統合

たまねぎ移植機を3型式から1型式に統合しました。オプション部品を組み合わせることでレタス移植や条間24cm(標準は条間20cm)に対応することができます。地域の体系やお客様のニーズに合わせてカスタマイズが可能となっております。

5) リニューアルデザイン

カラーリングをネオブルーからオーシャンブルーに変更しました。また、オーナメントをシルバー基調のデザインに変更し、より先進的なデザインとなっています。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

2021年12月

6. 希望小売価格 (消費税込)

PVH103シリーズ 685,300~1,236,400円

PVH203シリーズ 1,079,100~1,265,000円



PVH103-60LX

PRESS RELEASE

作業性が向上した乗用型半自動野菜移植機が新登場！

キセキ乗用型半自動野菜移植機

PVHR203・403シリーズ

当社はエンジン変更に伴い作業性・適応性を拡大させた乗用型半自動野菜移植機「ノウエルナナ」PVHR203・403シリーズを発売します。

1. 開発のねらい

現行機でも商品競争力の高い移植機ですが、今回エンジン変更に伴い基調色をオーシャンブルー化、かん水装置の容量アップなど市場の要望を織り込んだマイナーチェンジ機として発売します。

2. 発売型式

「ノウエルナナ」 PVHR203シリーズ
PVHR403シリーズ

3. 主な特長

1) 座りながら簡単作業

機械に乗ったままカップに苗を入れるだけで1行程2条または4条植え付けることができます。椅子に座ったまま作業するので余裕をもって作業ができ、苗の供給に集中できます。また、キセキの乗用型半自動野菜移植機は後ろ向き乗車方式を採用しております。進行方向に対して後ろ向きに乗車することで植え付けた苗の状態を、顔を上げただけで確認できます。

2) 作業性の向上

(1) シート調節幅拡大

シート調節幅を5cm（3段階）から6cm（4段階）へと拡大しました。これにより、より体型に合った楽な姿勢で作業が行えます。

(2) 条間適応性拡大（L型）

レタス仕様のL型は、条間が27cm、もしくは30cmに変更することができます。4条27cm、4条30cmの栽培地区に対応できます。

(3) かん水装置の容量アップ（PVHR203 D型）

20Lタンクを標準で2個装備しています。一度の給水で長時間連続作業が行えます。

(4) 軽トラックへの積載（L型を除く）

軽量コンパクト設計のため、軽トラックへの積載が可能です。

(5) 機体下降ストップ

ほ場での休憩時に機体下降を防止できます。機体最大リフト時に機体下降ストップを「固定」に入れることで機能します。スタンドを立てられないうねの途中などで使用すると便利です。

3) 高い植付精度

(1) 横開きホップで苗適応性向上（R型を除く）

横開きホップ採用により苗抜けが良くなり、草丈の長い苗でも植付できます。

(2) 自動・手動切替式水平制御（Z・R型を除く）

水平制御の手動・自動が選べる切り替え機能が一部型式を除き標準装備いたしました。作業中にワンタッチで切り替えることができ、傾斜のあるうねやうね上面に凹凸があっても、一定の植付深さを保ちながらきれいに植付します。

4) 安心機能

うねが終わる際に音で知らせるうね終いブザーと、手元で光るうね終い注意ランプを搭載しています（Z2・R型を除く）。視覚と聴覚でうねの終わりを知らせます。また、ブザーとランプが作動しても乗車、着席したまま作業を続けた場合は、エンジンが自動で停止します（Z2・R型を除く）。さらに、押すだけでエンジンが停止する緊急停止スイッチを乗車席側に搭載しているため、もしもの際でも安心です。

5) 新エンジン

始動性の良い新エンジンを搭載いたしました。また、キャブレタ内の燃料をワンタッチで排出することのできるキャブドレンを採用しており、保管時などの燃料トラブルが防止できます。

6) リニューアルデザイン

カラーリングをネオブルーからオーシャンブルーに変更しました。また、オーナメントをシルバー基調のデザインに変更し、より先進的なデザインとなっています。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

2021年12月

6. 希望小売価格（消費税込）

PVHR203シリーズ	1,386,000～1,644,500円
PVHR403シリーズ	1,530,100～1,786,400円



PVHR203-120L3WD

PRESS RELEASE

適応性が向上した乗用管理機が新登場

キセキ乗用管理機 JKZ 23

当社はこのたび、作業への適応性向上や更なる先端技術を織り込んだ乗用管理機 JKZ 23 を発売いたします。

1. 開発のねらい

当社は、これまで防除を中心に水田から畑作まで様々な作業を1台で対応できる乗用管理機 JKZ 23 を投入し、高い評価を得て参りました。近年、農地集約による経営規模の拡大が進み、厳しい条件での作業が増え、作業の効率化・高精度化、疲労軽減という要望が高まっています。今回、機体構成の見直しによる適応性の向上や、先端技術の採用により、このような要望に応える新型機を開発しました。

2. 発売型式

JKZ 23 (23PS)

3. 主な特長

1) 適応性の拡大・向上

(1) 走行部のさらなるハイクリ化で、適応性が向上

有効地上高を 90mmUP (5 型) させたことにより、作物をまたいでも干渉しにくく、湿田での使い勝手も向上しました。さらに、ロングホイールベースを 115 mm 延長させたことで、安定した操作ができます。また、車体下部をカバーで覆うことで突起物を極力無くし、走行中の作物への損傷を防止できます。

(2) 効率アップ (HP、H 型)

防除作業から中耕培土作業に切替える際は、従来外していた防除用のサイドブームを装着したまま作業が可能です。切替え時間が短縮でき、作業効率がアップしました。

2) 先端装備による高精度作業

高性能ブーム制振装置 (Z 型)

凹凸の多いほ場での作業は、ブームの揺れにより散布にムラが出てしまいます。そこで、従来からの水平制御に加え、衝撃を吸収するアキュムレータを追加することで、ムラを最小限に抑え、葉の裏にもしっかりと薬剤が付着する高性能なブーム制振を実現しました。

3) ブーム一発収納・一発展開 (GV、GVC 型)

ブームの収納・展開操作をワンタッチボタンで操作できるようになりました。「収納」を押すと、収納直前位置まで一発で作動し、「展開」を押すと、ブーム最大幅まで一発で展開します。

4) 高能率防除作業 (GV、GVC 型)

従来の乗用管理機のブーム幅より 300mm 長く、最大散布幅 16.5m になり、標準機より効率よく散布作業が行えます。タンク容量は 600L で給水回数が少なく、1 回の薬剤と水の補給で 3 反ほ場を 2 枚散布することができます。※JKZ23 で 1 反当り 100L を散布する場合

5) 作業時の疲労軽減

メインクラッチを乾式クラッチから湿式クラッチに変更することで、低振動、低騒音作業を実現しています。これにより、長時間作業における作業者の疲労を軽減しました。

6) 新デザイン

(1) ボンネットデザインを一新

ボンネットの形状、オーナメントを一新し新デザインを採用しました。

(2) 液晶メーターパネルを採用

カラー液晶で散布設定や速度等、機体状況をわかりやすく表示します。また、モニター位置は前方にあるため、視界の移動が少なく作業中の状況把握が行いやすくなります。

4. 主要諸元

別紙カタログを参照ください。

5. 発売予定時期

2021年12月

6. 希望小売価格 (消費税込)

JKZ23 3,236,200円 ~ 7,689,000円



JKZ23HP5CYBZGV

PRESS RELEASE

ファームストッカ F S V シリーズに
デラックス仕様が新登場！

キセキ農産物保冷庫

ファームストッカ F S V-D X 仕様

当社はこのたび、農産物保冷庫ファームストッカ F S V シリーズに冷却温度帯拡大と冷却性能向上を織り込んだ F S V-D X 仕様を新発売します。

1. 商品化のねらい

農産物直売所等の農作物の取引は継続して一定の金額があり、生産者にとって重要な販路となっており、農作物をより鮮度を保つことができる農産物保冷庫が要望されています。今回このような要望にお応えする形で、高い冷却性能で野菜の予冷ができ、より鮮度を保つことができる農産物保冷庫を発売いたします。

2. 発売型式

F S V 2 8 D X (玄米 3 0 k g 袋 × 2 8 袋)

F S V 2 1 D X (玄米 3 0 k g 袋 × 2 1 袋)

F S V 1 4 D X (玄米 3 0 k g 袋 × 1 4 袋)

3. 主な特長

1) 冷却性能向上

(1) マイナス 5℃～15℃の温度設定が可能

弊社では今までにない、マイナス温度帯を設定可能です。温度帯が拡大したことによって低い温度帯での保管に適した作物に今まで以上に対応できるようになりました。

(2) 専用冷却ユニットの搭載

D X 仕様専用の冷却ユニットの搭載により、標準機に比べてより急速に作物を冷却することが可能です。

(3) 野菜の予冷が可能

設定温度が拡大し、冷却性能が向上させることで、野菜の予冷が可能となりました。

採れたての野菜を予冷することで、より野菜の鮮度を保ち、品質向上に貢献します。

2) 内外装ステンレス仕様

F S V標準機の外装ステンレス仕様にプラスして、D X仕様では内装もステンレス仕様となっております。内装を錆に強いステンレスにすることでF S V標準機と比較して高級感が増し、耐久性も向上しております。

3) ヒータデフロスト方式の採用

霜の付きやすいエバポレーター付近に熱源となるヒータを取り付け、ヒータを発熱させることで除霜を行います。低い温度でも安定した冷却性能を保てるように、標準機とは異なる除霜方式を採用しています。

4. 発売予定時期

2022年1月

5. 販売目標台数

年間50台

6. 希望小売価格（消費税込）

F S V 2 8 D X 4 4 0 , 0 0 0 円

F S V 2 1 D X 3 9 6 , 0 0 0 円

F S V 1 4 D X 3 0 9 , 1 0 0 円



F S V 2 8 D X

2021年12月8日



PRESS RELEASE

**安価でスピーディーに位置補正情報をお届け！
正確な位置情報取得をサポート！**

ISEKI IoT 高精度 GNSS 位置情報サービス

当社はこのたび、電子基準点およびNTT ドコモが所有する docomo 基準局にて衛星測位したデータを活用し、ロボット農機や自動操舵システムに必要となる位置補正情報を配信するサービスを開始します。

1. 商品化のねらい

近年、農地の集約による規模の拡大が進んでおり、衛星データを利用したロボット農機を用いた農作業の省力化や、高精度な自動作業が求められています。

しかし、従来の GNSS 位置情報サービスは料金が高く、必要な時にだけ契約することが難しく、普及の障害となっていました。

そうした中、このような課題を解決するため、当社は今回、月額3,300円+契約手数料、さらに月ごとに契約できる安価な高精度 GNSS 位置補正サービスを開始いたします。このサービスにより GNSS 位置情報ロボット農機の更なる普及を目指し、お客様の高精度自動作業をサポートして参ります。

2. 主な特長

1) 料金システム

本サービスの基本料金は月額3,300円+契約手数料と安価です。さらに契約開始月から1年間の間で使いたい月のみ契約することができます。そのため、繁忙期に合わせた契約ができるので、コスト低減を図ることができます。

2) アンテナや基地局などの初期投資不要

本サービスは国土地理院により全国に設置された約1,300局の電子基準点ならびに docomo 基準局を利用しております。そのため農機使用者がアンテナ等の基地局を設置することなく、補正情報を活用できます。

3) 高精度な位置情報 (RTK-GNSS)

本サービスの補正情報を受信することで RTK-GNSS が利用可能となります。その精度は誤差±数 cm以内と非常に高精度のため、ロボット農機等の自動化に活用できます。

3. サービス開始予定時期

2022年1月

4. 契約目標数

年間1,000件

5. 希望小売価格 (消費税込)

月額3,300円+契約手数料